

✦旭日双光章

元下館市議会議員

しのぶき ひとし
篠崎 仁さん
(71歳・直井)



昭和58年、地域住民から推されて下館市議会議員に初当選。副議長や議会運営委員会副委員長を歴任し、議会の円滑な運営と市政発展に貢献されました。「荣誉ある章をいただき、身に余る光栄です。住民生活向上のために鋭意努力してきました。また、同時に市民のみなさんに育てていただきました。今後も、市のために貢献していければと考えています」。

✦旭日小綬章

全日本トラック協会副会長
茨城県トラック協会会長

こぼやし みきよし
小林 幹愛さん
(81歳・飯島)



昭和40年に、五光物流株式会社を創業。現在、全日本トラック協会副会長、茨城県トラック協会会長として業界の発展のために尽力いただいています。「会社や業界のみなさんの協力なしには受章はできませんでした。感謝とお礼を申し上げます。物流は、暮らし、経済、人の財産を運ぶ重要な仕事です。さらに磨きをかけ、業界の発展のために協力したいです」。

✦瑞宝単光章

元消防団副団長

いけぼ せつお
池羽 節夫さん
(65歳・女方)



昭和49年、滅私奉公の精神から下館市消防団に入団。入団以来39年にわたり災害現場の第一線で活躍されました。「火事の一報があれば昼夜問わず出動しました。仕事との両立は大変でしたが、市民の生命、財産を守るという気持ちで活動に取り組んできました。家族には負担をかけたのですが、その支えがあってこそその受章であり、感謝しています」。

✦瑞宝単光章

元消防団副団長

さいとう ゆきお
齊藤 幸男さん
(68歳・西石田)



昭和49年、熱い郷土愛の精神で下館市消防団に入団。昭和61年の小貝川氾濫の際は、地元分団の分団長として最前線で指揮統率を行いました。平成24年から5年間、筑西市消防団副団長として、地域の消防防災に尽力されました。「あまりに大きな章をいただき、驚いています。自分1人ではなく、団員や地域のみなさんと共に受章したのと思っています」。

✦瑞宝単光章

元茨城県警部補

こぼた たけし
古幡 猛さん
(71歳・小川)



昭和42年、土浦警察署に配属。平成20年に下妻警察署で警部補として退職されるまで地域の安全のために尽力されました。「荣誉ある章をいただき、大変光栄です。職業柄転勤が多く、妻には迷惑をかけたのですが、今は心から感謝しています。夫婦2人でいただいた章だと思っています。今後も、可能な限り地域のために貢献していきたいです」。

✦瑞宝単光章

元茨城県警部

つばまつ せいいち
坪松 誠一さん
(71歳・海老ヶ島)



昭和46年、境警察署に配属。主に犯罪捜査の分野で活躍され、平成20年に県警警部として退職されるまで、身を挺して地域住民の生命を守ってきました。「現役時代は、緊張感のある日々を過ごしてきました。地域住民の安全を守る仕事に従事できたことを誇りに思います。また、転勤が多い中、どんなところへも連れ添って支えてくれた妻に感謝しています」。

✦瑞宝双光章

元警視正

こぼやし ひでお
小林 秀男さん
(71歳・小栗)



昭和42年、土浦警察署に配属。40年にわたり警察官として地域の安全のために尽力され、退職後も伝承官として後輩の育成に尽力されました。「各地域での住民のみなさんの協力は、今でも忘れられません。また、良き先輩、同僚、後輩に恵まれたおかげで、職務を全うすることができました。これからも、少しでも地域のために貢献していきたいです」。

春の叙勲

令和となって最初の「春の叙勲」が発表されました。本市からは、旭日小綬章に1人、旭日双光章に1人、瑞宝双光章に1人、瑞宝単光章に4人が選ばれました。永年にわたって各分野の発展に尽力され、その功績が認められたみなさんをご紹介します。

